

秋野豊ユーラシア基金  
ユーラシアの平和・安全保障研究助成  
第14回「秋野豊賞」募集要項

1

### 対象

ユーラシア大陸の平和・安全保障の問題について、海外での調査を踏まえた研究活動を行う熱意を持った人（日本国籍を持つ者または日本での永住資格を持つ者）

1. ここでいう「ユーラシア大陸」とは広義の意味で、欧州、ロシア、中央アジア、中近東、南アジア、東南アジア、東アジアなどを含むものとします。
2. ここでいう「海外での調査を踏まえた研究活動」は、現地における資料収集・聞き取り調査等を踏まえた同時代的・問題解決的な研究のほか、海外の外交史料館等での調査による歴史的・外交史的な研究（ただし第二次大戦以降）をも含むものとします。
3. 類似のプログラム・奨学金を二年以内に受けている方については、なるべく多くの方に機会を与えるという観点から、応募を遠慮願うこともあります。

### 応募資格

原則として大学院生およびオーバードクター（常勤職についていないこと）

若干名（第11回2名、第12回該当者なし、第13回3名）

※ただし大学生、社会人であっても、問題意識、熱意、計画などが基金の主旨に沿うものであれば選考の対象となります。

### 助成金額

1名につき40万円（旅費およびそれに伴う調査費・研究費など）

※最初に30万円を支給し、報告書が提出された段階で10万円を支給します。

### 採用後の義務

1. 採用された場合は、2012年7月前後に開かれる東京での授賞式に出席していただきます（ただし交通費は支給されません）。授賞式では秋野豊ユーラシア基金と誓約書を交わしていただいたうえで助成金をお渡します。
2. 提出済みの調査・研究プロジェクト計画書に基づき2013年3月末までに完了するような調査・研究活動を実施していただきます。なお調査旅行から帰国後1ヶ月以内に会計報告書（領収証添付）と調査報告書を作成していただきます。

### 特典

受賞者は報告書提出後、受賞テーマについて秋野豊ユーラシア基金出版助成への応募資格が得られます。

これまでの出版助成：

- ◆ 森田太郎（第1回受賞者）『サッカーが越えた民族の壁』明石書店 2002年4月刊（1500円＋税）
- ◆ 久保慶一（第4回受賞者）『引き裂かれた国家：旧ユーゴ地域の民主化と民族問題』有信堂 2003年10月刊（3,800円＋税）
- ◆ 上杉勇司（第2回受賞者）『変わりゆく国連PKOと紛争解決—平和創造と平和構築をつなぐ』明石書店 2004年6月刊（3,800円＋税）
- ◆ 中西健（第5回受賞者）『中央アジア・クルグズスタン—旧ソ連新独立国家の建設と国民統合—』明石書店 2011年10月刊（本体3,800円＋税）



### 応募書類

1. 履歴書（市販のもので結構です。連絡用メールアドレスを明記のこと。）
2. 調査・研究プロジェクト計画書  
A4版の用紙にワープロにて以下の項目に従って調査・研究プロジェクト計画書を日本語で作成し、3部提出して下さい。その際、分量は4000字以内とし、冒頭にはタイトル（表題）を付して下さい。なお審査の都合上、氏名は記載しないでください。
  - (1)どのような紛争・安全保障の問題に関心を持っているか
  - (2)具体的に何をやりたいのか
  - (3)どこでどのような調査研究を行うのか
  - (4)どのような効果・成果が期待できるのか
3. これまでの活動実績・業績などがあれば、3点以内を添付して下さい。

### 締め切り

2012年5月14日（月）必着（「14日の消印有効」ではありません）  
（採用決定日2012年6月中旬予定）

### 応募先

〒151-0061  
東京都渋谷区初台1-51-1 初台センタービル 803  
秋野豊ユーラシア基金事務局 宛て  
Tel 03-5371-4186  
※頂いた書類は採用の可否にかかわらず返却いたしません。

### 問い合わせ先

問い合わせは電子メールで秋野豊ユーラシア基金事務局宛にお願いします。

E-mail:[info@akinoyutaka.org](mailto:info@akinoyutaka.org)

なお、これまでの受賞者の研究概要や活動状況については、秋野豊ユーラシア基金ホームページ（<http://www.akinoyutaka.org>）またはメールマガジン「ユーラシア・ウォッチ」をご覧ください。

### 審査委員会

頂いた応募書類は次の方々による厳正な書類審査を経て採用が決定されます。

#### 審査委員長

伊東孝之 早稲田大学教授

#### 審査委員

立山良司 防衛大学校教授  
林 忠行 北海道大学教授  
岡奈津子 アジア経済研究所研究員  
黒柳米司 大東文化大学教授  
村井友秀 防衛大学校教授